

各 位

平成16年9月16日

会 社 名 長野日本無線株式会社

代 表 者 代表取締役社長 田中 章博

U R L <http://www.njrc.jp>

### 医療規格対応標準電源（50W タイプ）新発売

長野日本無線株式会社は、医用電気機器向けに、国際医療規格：IEC60601 に適合した低漏洩電流、低ノイズの標準電源『AMS シリーズ』を開発、9月より発売いたします。

私たちの身の回りには、携帯電話をはじめ様々な機器から電波(電磁波)が発生しております。それらの電磁的な影響に対する耐性と、他へ影響を与えないことを併せ持っていることを、電磁両立性(EMC)と呼びます。

特に、医用電気機器につきましては、2002年8月の薬事法改正により、EMC に関し国際医療規格である IEC60601-1-2 への適合性が義務付けられました。

これにより、本規格は、医用電気機器の人体へ与える影響度により分類された4つのクラスに対し段階的に適用されることとなりました。2003年10月からは薬事法に申請するクラス 機器に、2007年4月以降からは全ての医用電気機器に対して適用されることとなります。従いまして、医用電気機器に搭載される電源装置においても IEC60601 の安全性、電磁両立性に対する適合は必須となります。

また、一方では2006年7月より欧州の環境要求として定められた特定有害物質の使用制限に関する RoHS 指令への対応が求められます。

当社は、各種電源装置の開発にて蓄積された低漏洩電流、低ノイズ、低損失化などの回路技術を生かし、国際医療規格及び RoHS 指令に準拠した高機能電源の開発に成功しました。

今後は更に、シリーズを充実させ、お客様のニーズに対応してまいります。

#### 概 要

- ・ 商 品 名 : IEC60601 対応標準電源
- ・ シリーズ名 : AMS50 シリーズ (出力 5V、12V 品)
- ・ 主な用途 : 医療施設用機器、生体機能補助装置、家庭用医療機器、眼科用機器等  
医療用機器 等のクラス , , 機器
- ・ 発売開始 : 2004年9月21日
- ・ 希望小売価格 : 9,240 円 (税込)
- ・ 販売目標 : 30,000 台 / 年

#### 主な特長

1. 漏洩電流を大幅低減
  - ・ AC132V 入力時の漏洩電流値を 60  $\mu$ A 以下と従来機種種の 1/5 に低減
2. 低ノイズ
  - ・ 雑音電界強度は従来機種と同等のクラス B を確保
3. CE マーク
  - ・ 低電圧指令対応

#### 4. 環境対応

- ・鉛フリー対応設計により、RoHS 完全対応品をリリース
- ・無負荷時の消費電力を 1.3W と従来機種 of 1/4 に低減

#### 5. コストダウン対応

- ・従来医療機器分野において搭載されてきた絶縁用 AC トランスを削除
- ・これによる小型、軽量化、大幅なコストダウンを実現

#### 6. ラインアップの充実

- ・30W ~ 150W のシリーズ化
- ・年内に 100W 品の市場投入を計画

#### AMS50 シリーズ概略仕様

型名	AMS50-5	AMS50-12
入力電圧範囲	AC85 ~ 264V 連続入力	
入力周波数	50/60Hz ( 47 ~ 63Hz )	
効率 ( Typ. )	76%	83%
入力突入電流 ( Typ. ) AC100V/AC200V	15A/30A	
定格出力電圧	5V	12V
最大出力電力	50W	60W
最大出力電流	10A	5A
出力電圧可変範囲	4.5 ~ 5.5V	10.8 ~ 13.2V
最大リップル電圧	120mVp-p	120mVp-p
出力保持時間 ( Typ. )	20msec	
動作周囲温度	-10 ~ +60 ( 50 以上は負荷デレーティング )	
動作周囲湿度	20 ~ 90% ( 結露無きこと )	
絶縁耐圧	入力 - 出力間 AC4.0KV 1 分間	
	入力 - FG 間 AC2.0KV 1 分間	
	出力 - FG 間 AC500V 1 分間	
外形寸法	37mm x 76.2mm x 127mm	
漏洩電流 AC132V/AC264V	60 μA 以下 / 120 μA 以下	
安全規格	IEC60601、UL2601、EN60601 準拠	
エミッション	雑音端子電圧	FCC クラス B, CISPR Pub.11-クラス B, VCCI クラス B 準拠
	高調波電流規制	
イミュニティ	IEC60601-1-2 準拠	

#### 【お問い合わせ先】

長野日本無線株式会社

P B 営業部 標準品グループ

TEL 03-5360-4566

FAX 03-5360-4569

総務広報部

TEL 026-285-1205

FAX 026-285-1030

